

2024 年 7 月-LIFE 改定・施設居住費対応版

<対応内容（クローバーⅡ）>

本書では、バージョンアップの主な対応内容について説明します。

<目次>

- | | |
|-----------------------------|---|
| 1. 生活機能チェックシートの様式変更に対応..... | 2 |
| 2. 個別機能訓練計画書の様式変更に対応..... | 3 |

※ 本書には、異なるシステム（サービス種）の画面を用いて説明している箇所があります。
お使いのシステムやサービス種に読み替えてご覧ください。

1. 生活機能チェックシートの様式変更に対応

・「生活機能チェックシート」の様式変更に対応しました。

※バージョンアップ前に登録された「生活機能チェックシート」の内容もすべて新様式で表示します。

<生活機能チェックシートの様式>

生活機能チェックシート						
利用者氏名	あさがお 直美	生年月日	昭和23年 4月 15日	性別	男・ ☒ 女	
評価日	年 月 日	評価スタッフ		職種		
要介護度	☐ 要支援1 ☐ 要支援2 ☐ 要介護1 ☐ 要介護2 ☐ 要介護3 ☐ 要介護4 ☐ 要介護5					
障害高齢者の日常生活自立度	☐ 自立 ☐ J1 ☐ J2 ☐ A1 ☐ A2 ☐ B1 ☐ B2 ☐ C1 ☐ C2					
認知症高齢者の日常生活自立度	☐ 自立 ☐ I ☐ IIa ☐ IIb ☐ IIIa ☐ IIIb ☐ IV ☐ M					
	項目	レベル	課題	環境 (実施場所・補助具等)	状況・生活課題	
ADL	食事	・自立 (10) ・全介助 (0)	・一部介助 (5)	有・無		
	椅子とベッド間の移乗	・自立 (15) ・座れるが移れない (5) ・全介助 (0)	・監視下 (10)	有・無		
	整容	・自立 (5) ・全介助 (0)	・一部介助 (0)	有・無		
	トイレ動作	・自立 (10) ・全介助 (0)	・一部介助 (5)	有・無		
	入浴	・自立 (5) ・全介助 (0)	・一部介助 (0)	有・無		
	平地歩行	・自立 (15) ・車椅子操作が可能 (5) ・全介助 (0)	・歩行器等 (10)	有・無		
	階段昇降	・自立 (10) ・全介助 (0)	・一部介助 (5)	有・無		
	更衣	・自立 (10) ・全介助 (0)	・一部介助 (5)	有・無		
	排便コントロール	・自立 (10) ・全介助 (0)	・一部介助 (5)	有・無		
	排尿コントロール	・自立 (10) ・全介助 (0)	・一部介助 (5)	有・無		
IADL	調理	・自立 ・一部介助	・見守り ・全介助	有・無		
	洗濯	・自立 ・一部介助	・見守り ・全介助	有・無		
	掃除	・自立 ・一部介助	・見守り ・全介助	有・無		
	項目	レベル	課題	状況・生活課題		
基本動作	寝返り	・自立 ・一部介助	・見守り ・全介助	有・無		
	起き上がり	・自立 ・一部介助	・見守り ・全介助	有・無		
	座位の保持	・自立 ・一部介助	・見守り ・全介助	有・無		
	立ち上がり	・自立 ・一部介助	・見守り ・全介助	有・無		
	立位の保持	・自立 ・一部介助	・見守り ・全介助	有・無		

2. 個別機能訓練計画書の様式変更に対応

- ・「個別機能訓練計画書」の様式変更に対応しました。

＜個別機能訓練計画書の様式＞

【個別機能訓練計画書】					
作成日： 年 月 日		前回作成日： 年 月 日		初回作成日： 年 月 日	
氏名： たんば 恵美子 様		性別 女		要介護度 計画作成者： 職種：	
障害高齢者の日常生活自立度： 自立 J1 J2 A1 A2 B1 B2 C1 C2			認知症高齢者の日常生活自立度： 自立 I IIa IIb IIIa IIIb IV M		
I 利用者の基本情報					
利用者本人の希望			家族の希望		
利用者本人の社会参加の状況			利用者の居宅の環境（環境因子）		
健康状態・経過					
病名： 発症日・受傷日： 年 月 日 直近の入院日： 年 月 日 直近の退院日： 年 月 日					
治療経過（手術がある場合は手術日・術式等）					
合併症 ☐ 脳血管疾患 ☐ 骨折 ☐ 誤嚥性肺炎 ☐ うつ血性心不全 ☐ 尿路感染症 ☐ 糖尿病 ☐ 高血圧症 ☐ 骨粗しょう症 ☐ 関節リウマチ ☐ がん ☐ うつ病 ☐ 認知症 ☐ 褥瘡 ※上記以外の疾患⇒ ☐ 神経疾患 ☐ 運動器疾患 ☐ 呼吸器疾患 ☐ 循環器疾患 ☐ 消化器疾患 ☐ 腎疾患 ☐ 内分泌疾患 ☐ 皮膚疾患 ☐ 精神疾患 ☐ その他					
機能訓練実施上の留意事項（開始前・訓練中の留意事項、運動強度・負荷量等）					
II 個別機能訓練の目標・個別機能訓練項目の設定					
個別機能訓練の目標					
機能訓練の短期目標（今後3ヶ月） (機能) (活動) (参加)			機能訓練の長期目標 (機能) (活動) (参加)		
前回作成した短期目標に対する目標達成度（達成・一部・未達）			前回作成した長期目標に係る目標達成度（達成・一部・未達）		
個別機能訓練項目					
プログラム内容（何を目的に（～のために）～する）		留意点	頻度	時間	主な実施者
利用者本人、家族等がサービス利用時間以外に実施すること		特記事項			
III 個別機能訓練実施後の対応					
個別機能訓練の実施による変化			個別機能訓練実施における課題とその要因		
事業所名： あさがおデイサービスセンター			説明日： 年 月 日 説明者：		

- ・入力時に様式選択が必要になりました。

バージョンアップ後は、様式区分を「令和6年4月様式」を選択して入力してください。

【手順】

- (1) メイン画面の利用者一覧で利用者を選択し、「個別機能訓練計画書」ボタンをクリックします。

①利用者を選択します。

②「個別機能訓練計画書」をクリックします。

- (2) 「個別機能訓練計画書の選択」画面が表示されますので、計画作成年月日を入力し、様式「令和6年4月様式」を選び、「決定」をクリックし、入力してください。

①作成年月日を入力します。

②「令和6年4月様式」を選択します。
※厚生労働省の新LIFEは「令和3年4月様式」は取込できません。

③「決定」をクリックします。

お願い

今回のバージョンアップ処理により、作成日が令和6年4月1日以降の計画書は新様式「令和6年4月様式」にデータを移行しています。

作成日は「令和3年4月様式」の日付を1日後にずらしたものになります。

例) 令和6年7月10日に作成のものは、令和6年7月11日になります。

ただし、移行できない項目もありますので、令和6年4月1日以降の計画書については、内容を確認し、空欄の箇所については入力をお願いします。

- ・傷病名の入力は、「病名」をクリックし、「傷病名コード選択」から病名を検索してください。

お願い

科学的介護情報システム LIFE（厚生労働省）は、病名コードが「ICD10」の場合、CSV 取り込み時にエラーになり、取り込みできません。

バージョンアップ前から、病名コードを「ICD10」（アルファベットと数字で構成されるコード）で入力していた場合は、「傷病名コード選択」から病名を検索して、傷病名コードを入れ直してください。

ご案内は以上です。

<お問い合わせ>

ご不明な点等がございましたら、サポートセンターまでお問い合わせください。

TEL 0120-036-653

弊社ホームページでも、お問い合わせを受付しております。

システムより「カスタマサポート」をクリック、または QR コードをスキャン



製造・販売：株式会社コンダクト